

令和4年度 第6回

宍粟市教育委員会

# 会 議 録

(要点筆記)

日時 令和4年9月16日 午前9時30分から

場所 宍粟市役所 4階 402・403会議室

## 第6回（定例）宍粟市教育委員会会議録

### ● 開会・閉会の年月日時及び場所

令和4年9月16日（金） 午前9時30分～午前10時10分

兵庫県宍粟市山崎町中広瀬133番地6 宍粟市役所 4階 402・403会議室

### ● 会議に出席した者の職氏名

#### 教育委員

中田直人 教育長

片山繁樹 委員

金本一二 委員

飯田さおり 委員

中川まゆみ 委員

#### 事務局

大谷奈雅子 教育部長

小河秀義 教育部次長

進藤美穂 次長兼教育総務課長

岩薮貴裕 こども未来課長

西林文隆 次長兼施設整備課長

谷尻博誉 学校教育課長

水口恵子 社会教育文化財課長

池本雅彦 次長兼山崎学校給食センター所長

中尾善弘 次長兼まちづくり推進課長

梶原昭一 人権推進課長

岩本浩二 教育総務課副課長

### 1 開会

中田教育長が開会した。

### 2 会議の成立宣言

出席者数5名となり、中田教育長が会議の成立を宣言した。

### 3 会議録署名委員の指名

署名委員は、中田教育長の指名により、中川委員に決定した。

### 4 前回会議録の承認

令和4年度第5回（定例）宍粟市教育委員会会議録の承認に関する件

前回の会議録について、進藤次長兼教育総務課長が説明し、承認された。

### 5 教育長報告

次の4点について、中田教育長が報告した。

#### （1） 9月議会上程議案の可決について

8月の教育委員会で審議いただいた9月補正予算案及び条例案が9月8日に可決されたの

で、報告する。

このことを受けて、河東幼稚園、波賀幼稚園の2園において、3歳児教育・給食・あずかり保育事業が円滑に実施できるよう準備を進めていく。

また、これに関連し、来年4月の入園募集や、この間の幼保一元化推進計画の見直し等について、広報紙10月号の紙面で市民の皆さまに周知する予定で、後ほど、担当からも詳細を報告する。

## **(2) 第1回宍粟市いじめ問題対策連絡協議会について**

8月29日に、警察、児童相談所、民生委員等に集まっておいただき、宍粟市のいじめ事案の報告と今後の対応等について協議するため、協議会を開催した。

2学期もいじめを見逃すことなく、未然防止・早期発見・早期対応にしっかりと学校が取り組めるよう、教育委員会として引き続き支援していきたい。

また、これらのいじめ問題、不登校、虐待など、生徒指導の実践に際し、教員間の共通理解を図り組織的な生徒指導の取組が進められるよう「生徒指導提要」が作成されているが、これが12年ぶりに改訂される予定で、文科省ホームページに素案が掲載されている。国がめざす今後の方向性等について、それぞれご確認いただきたい。

## **(3) 第1回「しそうの子ども生き生きプラン」後期基本計画策定委員会について**

9月1日に、来年6年目を迎える「しそうの子ども生き生きプラン」の後期基本計画を策定するため、委員会を開催した。

各委員からの意見を集約していきながら、本年度中に計画の素案をまとめ、教育委員会にも報告させていただくので、その際、今後5年間の宍粟の教育の在り方等について、忌憚のない意見をいただきたい。

## **(4) 巡回ラジオ体操・みんなの体操会について**

8月31日に、山崎スポーツセンターにおいて、巡回ラジオ体操・みんなの体操会が開催された。小雨と本降りが繰り返す中であつたが、約40名の市民の皆さんと一緒に参加し、元気な宍粟の様子を全国に発信することができた。

また、ラジオ体操に関連し、本市が進めているスポーツ推進計画の第6回の策定委員会が8月18日に開催され、計画内容が固まりつつあると聞いている。今後も、市長部局と連携しながらスポーツ活動の推進に取り組んでいくとともに、計画内容等については、しかるべきタイミングで委員の皆さんに報告できればと思う。

# **6 協議報告事項**

## **(1) 令和4年度 しそう学力向上推進プロジェクトの実施について**

資料1【1P】により、谷尻学校教育課長が説明した。

## **(2) 第1回 教育創造シンポジウムの開催について**

資料2【2P】により、谷尻学校教育課長が説明した。

(3) 小中一貫教育に係る取組と今後の予定について

資料3【3～6P】により、谷尻学校教育課長が説明した。

(4) 数学・理科甲子園ジュニア2022の結果について

資料4【7～8P】により、谷尻学校教育課長が説明した。

(5) 令和5年度 幼稚園での3歳児教育・給食・あずかり保育実施に伴う周知について

資料5【9～13P】により、岩路こども未来課長が説明した。

(6) 令和4年度 栄栗市ロードレース大会の開催について

当日配布資料「栄栗市ロードレース大会 開催要項」により、中尾次長兼まちづくり推進課長が説明した。

(7) 人権文化をすすめる学習会について

資料6【14P】により、梶原人権推進課長が説明した。

(8) その他

当日配布資料「元気をもらおう講座 親子映画会」により、中尾次長兼まちづくり推進課長が説明した。

委員の主な意見及び事務局の説明

(片山委員)

教育創造シンポジウムの参加者の上限が100名とあるが、市民の皆さんへの周知はどのようにされるのか。私自身も関心があり参加できればと思う。

また、小中一貫教育の取組について、一宮北学園が2年目を迎えるに当たり、児童・生徒のこと、教職員のことで、それぞれ成果や課題をまとめられているのか。教育委員会事務局と情報共有されているのか。

(谷尻学校教育課長)

1点目の教育創造シンポジウムについては、チラシの配布やホームページへの掲示等を通じて周知していくほか、教育委員の皆さんにも別途案内させていただく。

2点目の小中一貫教育については、当然、学校において、成果と課題は確認している。小学生と中学生が一緒に行事に参加するなかで、中学生はリーダーシップをとって頑張らなくてはいけないという気持ちが芽生えたとか、小学生はそんな中学生の様子を見てあんな風に格好良くなりたいと思ったとか、そういった内容が、児童・生徒の作文に書かれている。また、これらのことは一宮北学園の広報誌やホームページ等にも掲載し、地域の方々にも伝えている。

(中田教育長)

一宮北学園の成果と課題については、10月29日の教育創造シンポジウムの基調提案の中でも、参加いただく関係者や市民の皆さんに報告する。

(中川委員)

宍粟市議会 9 月議会で、幼稚園の 3 歳児教育、給食、預かり保育に関連する提案が承認されたことについて、保護者の方からすごく嬉しいとの声を聞いた。令和 5 年 4 月からの実施に向けて、着実に周知・準備等を進めていただきたい。

## 7 次回会議の招集について

令和 4 年 10 月 17 日（月）午前 9 時 30 分から、宍粟市役所 4 階 401・402 会議室において、令和 4 年度第 7 回宍粟市教育委員会を開催することとした。

## 8 閉会

片山委員が閉会した。